

2024年2月 イーアイデム会員対象アンケート結果

TOPICS

勤務先の親睦会に参加したい人は全体で21.3%

株式会社アイデム

東日本事業本部 データリサーチチーム

調査名

- ▶【イーアイデム会員限定】お仕事探しに関するアンケート

調査目的

- ▶現在の求職者の状況を把握し、今後のサービス向上・商品開発につなげる

調査対象

- ▶総合求人サイト「イーアイデム」の会員で、2024/02/01～2024/02/29の期間にイーアイデムから何らかの求人に応募した人

調査期間

- ▶2024/02/02～2024/03/05（33日間）

調査方法

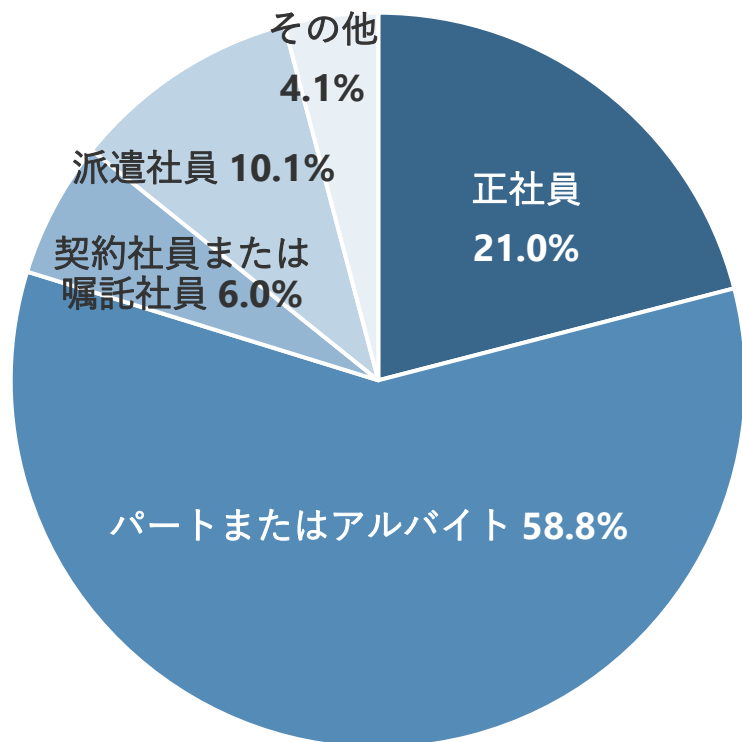
- ▶インターネットリサーチ

有効回答数

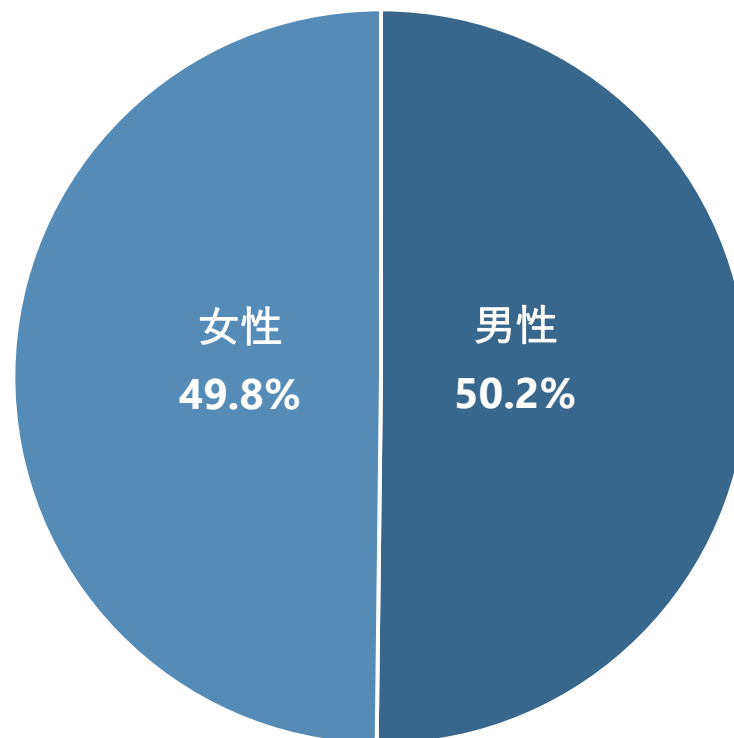
- ▶267件

※調査結果は四捨五入のために合計が100%にならない場合があります

希望する雇用形態



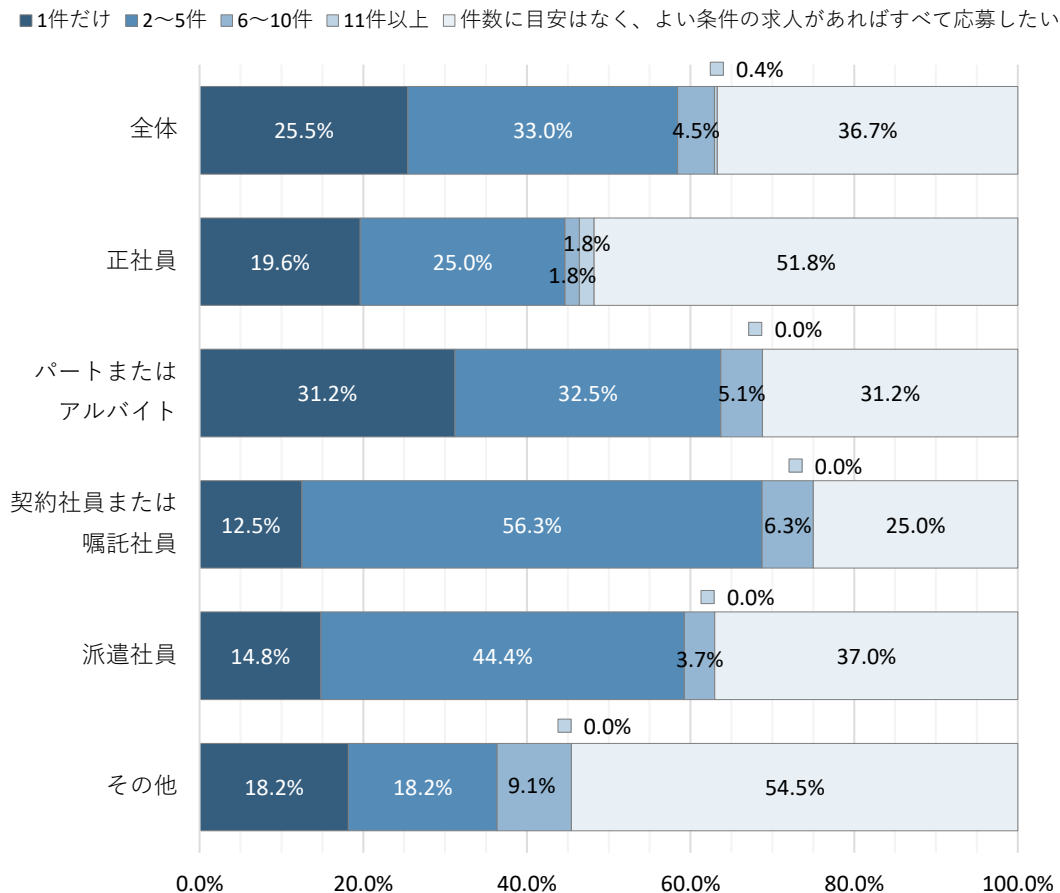
性別



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回の求職活動期間の中で、求人に応募する件数の目安があるかどうかきいた。全体では、「件数に目安はなく、良い条件があればすべて応募したい」が最も多く36.7%、次いで「2～5件」が33.0%、「1件だけ」が25.5%、「6～10件」が4.5%、「11件以上」が0.4%となった。「1件だけ」以外を選んだ割合は全体の四分の三となった。

希望雇用形態別にみると、「正社員」では、「件数に目安はなく、良い条件の求人があればすべて応募したい」の割合は51.8%で半数を超えた。「パートまたはアルバイト」では「1件だけ」「2～5件」「件数に目安はなく、よい条件の求人があればすべて応募したい」のどれもが3割程度で拮抗している。

今回の求職活動期間の中で、
およそ何件ほど応募しようと思いますか。



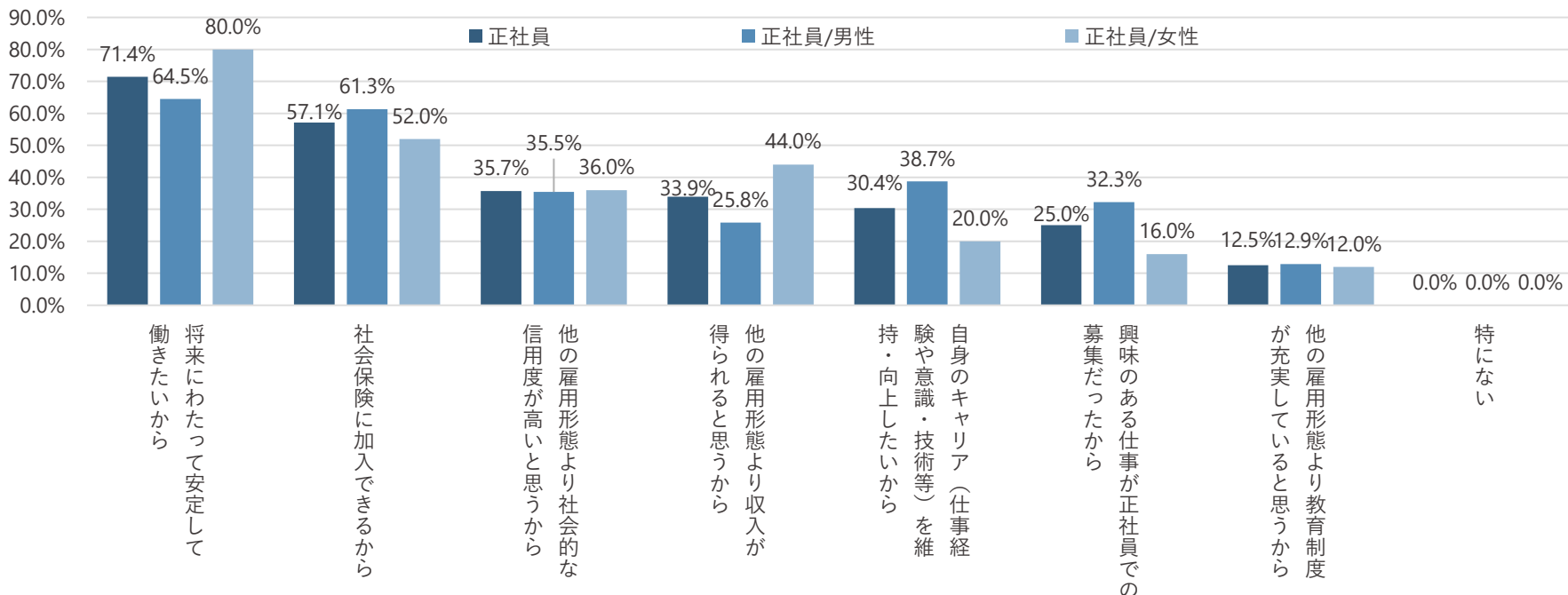
正社員を希望する理由

イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、なぜ正社員を希望するのかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「将来にわたって安定して働きたいから」で71.4%、次いで「社会保険に加入できるから」が57.1%、「他の雇用形態より社会的な信用度が高いと思うから」が35.7%となっている。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「自身のキャリア（仕事経験や意識・技術等）を維持・向上したいから」が18.7pt、「興味のある仕事が正社員での募集だったから」が16.3%、「社会保険に加入できるから」が9.3pt高くなった。仕事そのものへの興味や深掘りを求めている傾向が伺える。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「他の雇用形態より収入が得られると思うから」が18.2pt、「将来にわたって安定して働きたいから」が15.5pt高くなった。収入面の安心・雇用の継続の両方を正社員で実現したいことがわかる。

正社員を希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



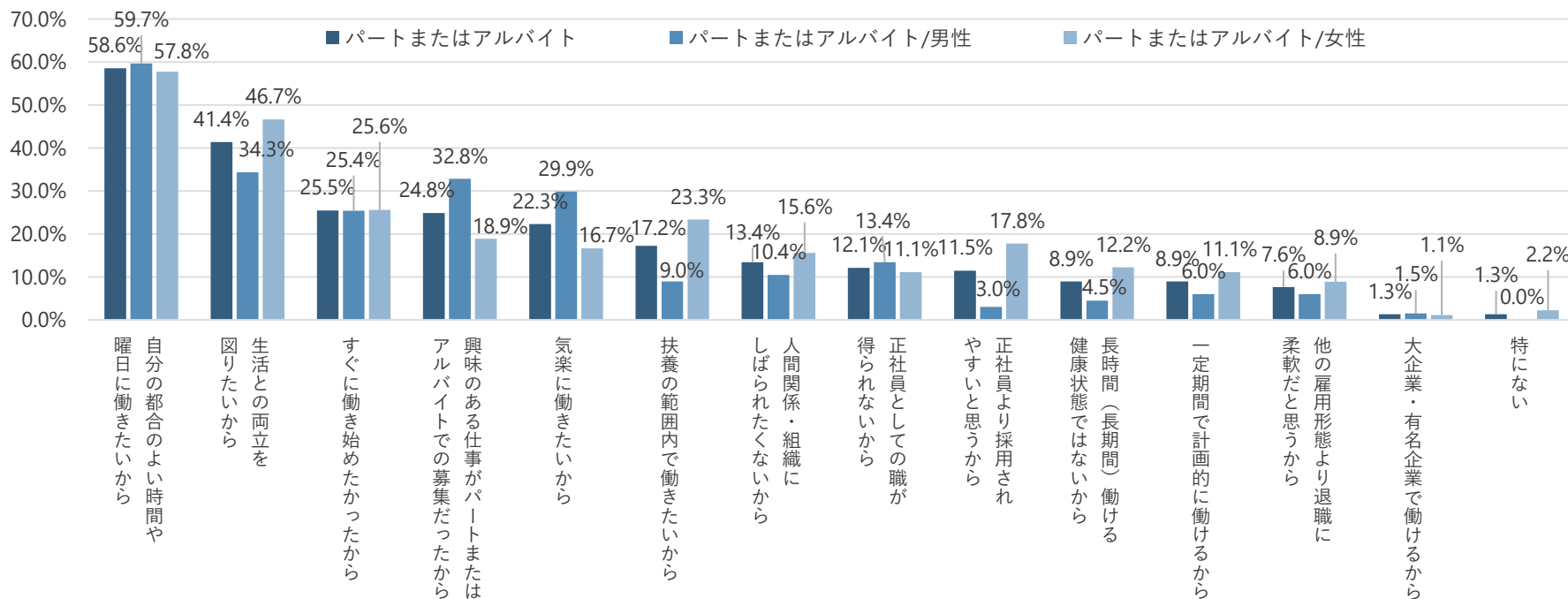
パート・アルバイトを希望する理由

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイトを希望する人に、なぜその雇用形態を希望するのかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」で58.6%、次いで「生活との両立を図りたいから」が41.4%、「すぐに働き始めたかったから」が25.5%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「興味のある仕事がパートまたはアルバイトでの募集だったから」が13.9pt、「気楽に働きたいから」が13.2pt高くなった。関心の強い分野での仕事につきたい傾向があるようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「正社員より採用されやすいと思うから」が14.8pt、「扶養の範囲内で働きたいから」が14.3pt、「生活との両立を図りたいから」が12.4pt高くなった。家庭の仕事との兼ね合いでパートタイムを希望する人や、収入に目安を設けて仕事をしたい人の割合が男性よりも高いことがわかる。

パートまたはアルバイトを希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



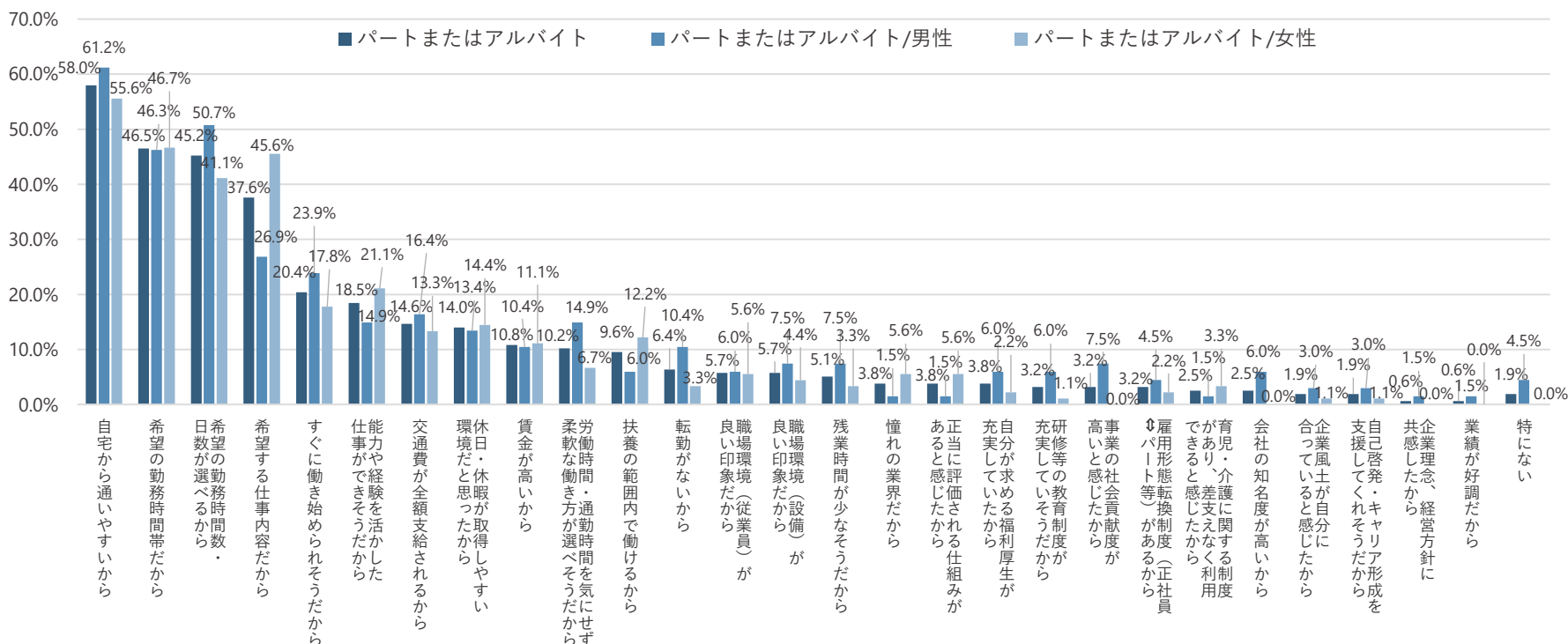
求人に応募した理由（パート・アルバイト希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイト雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」で58.0%、次いで「希望の勤務時間帯だから」が46.5%、「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が45.2%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が9.6pt、「労働時間・通勤時間を気にせず柔軟な働き方が選べそうだから」が8.2pt、「事業の社会貢献度が高いと感じたから」が7.5pt高くなった。勤務時間を意識した仕事探しをしている人が多いようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「希望する仕事内容だから」が18.7pt、「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」と「扶養の範囲内で働けるから」が6.2pt高くなった。どんな仕事ができるかに重点を置いて仕事探しを進めている人が多いようだ。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。

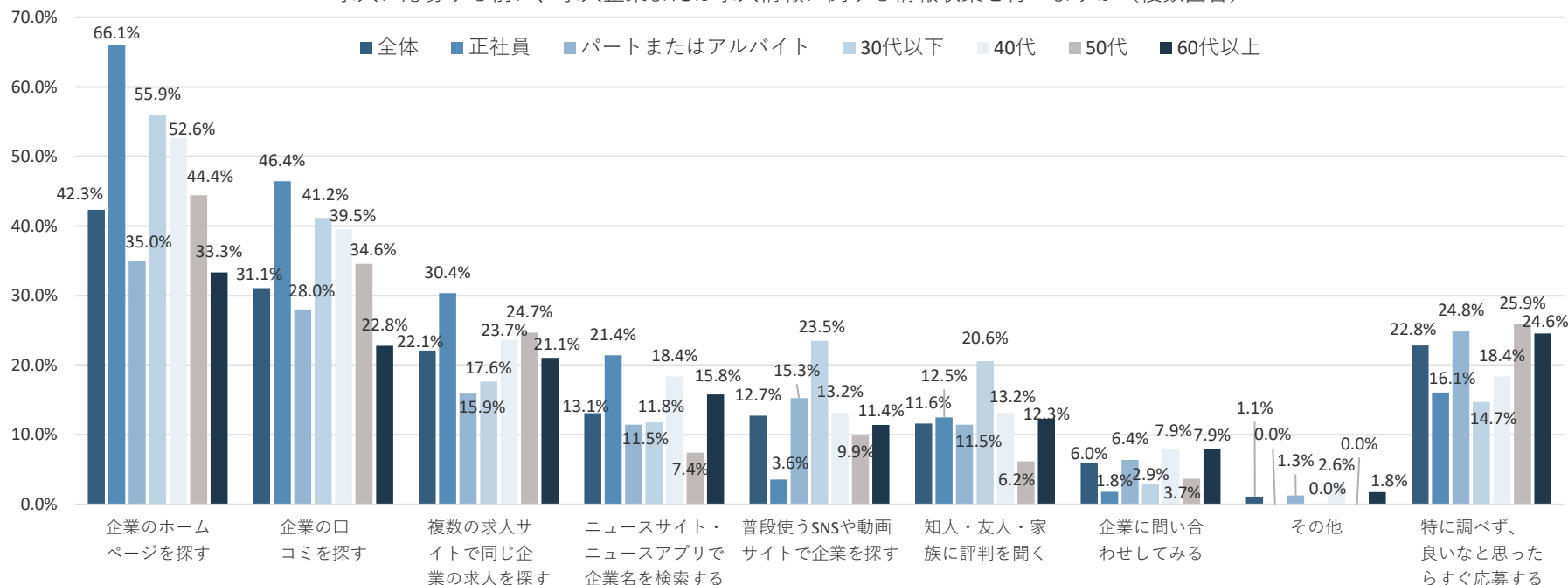


イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、求人に応募する前に求人企業または求人情報に関する情報収集をするかどうかをきいた（複数回答）。全体では「企業のホームページを探す」が42.3%で最多、次いで「企業の口コミを探す」が31.1%、「複数の求人サイトで同じ企業の求人を探す」が22.1%となった。「特に調べず、いいなと思ったらすぐ応募する」人は22.8%で、およそ8割の人は何らかの情報収集をするようだ。

希望の雇用形態別にみると、「正社員」を希望する人では「企業のホームページを探す」が66.1%と半数以上となっている。その一方で「普段使うSNSや動画サイトで企業を探す」事はあまりしないようだ（3.6%）。一方「パートまたはアルバイト」を希望する人では、「特に調べず、いいなと思ったらすぐ応募する」が24.8%で、4人に1人は求人情報の内容で納得できれば応募前に情報収集せず、即応募にうつるようだ。

年代別にみると、年代が若いほど事前に「企業のホームページを探す」あるいは「企業の口コミを探す」人が多いようだ。「30代以下」では「知人・友人・家族に評判を聞く」が20.6%で、周りの誰かの意見も参考にしておきたい様子が見える。

求人に応募する前に、求人企業または求人情報に関する情報収集を行いますか（複数回答）



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、勤め先で開催されるイベントに参加したいかどうかをきいた。全体では何らかのイベントに参加してみたい人が59.6%、イベントには「参加したくない」人が40.4%となった。イベントの種類によって意向は様々だが、積極的に参加したい人が多いわけではなさそうだ。

参加してみたいイベントとして上位に上がったのは、「スキルアップ関連（勉強会など）」が25.5%、「親睦会系（忘年会・新年会など）」が21.3%、「季節行事（お花見、クリスマスなど）」が18.4%だった。懇親を深める目的で開催される行事については、比較的参加したい意向があるのかもしれない。

希望の雇用形態別にみると、「パートまたはアルバイト」を希望する人ではどのイベントについても参加への意向が「正社員」を希望する人よりも低かった。様々な雇用形態の人が一緒に働く職場では、意向を伺う配慮が必要そうだ。

年代別にみると、「30代以下」ではほかの年代よりも何らかのイベントに参加したい人が多いようだ。「社員旅行系」は29.4%とほかの年代より参加の意向が表れている。また、「スキルアップ関連」については「40代」が他を圧倒していて（42.1%）、前向きに取り組める人が多いようだ。

企業や職場単位で開催されるイベントについて、参加してみたいと思いますか？
興味関心のあるものすべてをお答えください。

